

# 旭川刑務所



## 旭川刑務所の概要



所在地 : 北海道旭川市

収容定員 : 500名

収容対象 : 男子受刑者 (主に刑期が10年以上で、犯罪傾向の進んでいる者)

規模 : 本所敷地 約12万㎡  
西神楽農場 約300万㎡  
名寄拘置支所 約6千㎡

## 沿革

大正 5年	札幌監獄旭川分監開設
大正 8年	旭川監獄と改称
大正 9年	名寄出張所開設
大正 11年	旭川刑務所と改称
昭和 23年	西神楽農場開設
昭和 24年	出張所を名寄拘置支所と改称
昭和 43年	現在地に施設移転
平成 28年	全体改築工事竣工
平成 31年	名寄拘置支所改築工事竣工



## 施設の特徴

・旭川刑務所の南東約30キロメートルに西神楽農場があり、馬鈴薯、南瓜、スイートコーン等を栽培しています。

・旭川刑務所は、長期刑の受刑者を収容していることから、対人トラブルを防止して改善更生に向かいやすい環境とするため、平成28年の改築において、受刑者は全て単独室としています。

・旭川刑務所では、職業訓練として溶接科を開講しており、ガス溶接、アーク溶接等の資格を取得することができます。



## 地域と連携した取組

・旭川刑務所では、平成28年から旭川市と協議し、西神楽農場に就業する受刑者が、社会貢献作業として市内公共施設の除雪ボランティアを行っております。こうした取組を通じ、受刑者に社会に役立っているという意識を持たせることにより、改善更生及び円滑な社会復帰に資する働き掛けを行っています。



・令和元年9月6日、社会貢献活動、地域社会との融和を図る目的で、旭川刑務所西神楽農場の畑において、近隣保育所の児童を招待して馬鈴薯の収穫体験を実施しました。

参加した児童は、楽しみながら馬鈴薯を収穫して、予定時間を超えての収穫体験となり、収穫した馬鈴薯は参加した児童に持ち帰ってもらいました。



## 最近のトピック

・令和元年7月5日、矯正支援官であるペペの慰問コンサートを開催しました。

・令和元年8月2日及び3日、イオンモール旭川西店においてミニ矯正展を開催し、多くの来場者がありました。

・令和元年10月6日に、旭川矯正展を開催して多くの来場者が訪れました。



・令和元年10月29日に、地域再犯防止推進モデル事業に関する旭川市職員を旭川刑務所に招き、施設見学会を実施して受刑者の処遇状況及び刑務所運営の現状を理解していただき、今後の再犯防止の推進に取り組みました。

